

第6課 時(1) 夢の自動運転

時(1) 夢の自動運転

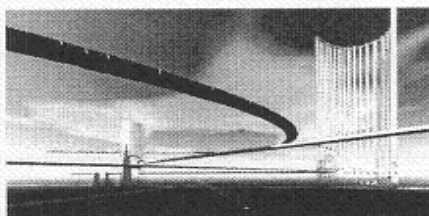


高速道路は便利だが、普通の道路と比べると運転が単調になるので、長時間走っていると眠くなる。スピードが出ているので、ちょっとした不注意で大事故が起こることがある。運転手もほかの人たちと楽しく話をしながら運転できれば、そんなに眠くなることはないかもしれない。だが、運転中は前を見ていなければ非常に危険だ。ほかの人が寝てしまって、目的地に着くまでずっと一人だけ起きているのもつらい。いけないと思っても、ついうとうとしてしまう。

たいていは事故を起こさないように、眠くなった時には運転を途中で代わってもらったり、休憩をとったりする。しかし、近い将来にそんなことは必要なくなるかもしれないらしい。

SF映画などでは見たことがあると思うが、自動車の自動運転の研究が現在進められている。この技術を使えば、高速道路では入口から出口まで運転手が何もしなくても走ってくれる。周りの車との距離をセンサーで測って衝突しないようになっている。出口に近づいたら運転手に知らせてくれるから心配いらない。もちろん走っている間にトイレに行きたくなったら、一番近くの休憩所に入ってくれる。

例えば、夜に九州を出発して、一晩中高速道路を走り続けて東京まで行く時にも、みんなぐっすり寝ていれば疲れることはないだろう。しかし、あなたはそんな車でぐっすり寝ることができるだろうか。いくら安全だと言われても私にはそんな勇氣はない。



高速道路 単調
長時間 スピード
ちょっとした
不注意 起こる
運転手 ～たち

目的地
つい うとうと

途中 代わる
近い

SF映画 自動
現在 進める

距離 センサー
衝突
間
休憩所

一晩中 ～続ける
ぐっすり

勇氣

第6課 時(1) 夢の自動運転

■ 本文設問

- (1) 高速道路で運転していると、どうして眠くなりますか。
- (2) 今研究されている技術を使えば、家から目的地まで自動運転できるようになりますか。
- (3) 自動運転が実用化されたら、どんなことができるようになりますか。
- ◇ あなたはこの技術が完成したら、自動運転を利用しますか。なぜですか。

■ 本文新出語 (★は文型で学習)

名詞	こうそくどうろ 高速道路	スピード	ふちゅうい 不注意	うんでんしゆ 運転手	もくてきち 目的地	とちゅう 途中	えいが SF映画
	じどう 自動	げんざい 現在	きょり 距離	せんさー センサー	きゅうけいじょ 休憩所	ゆうき 勇気	
な形容詞	たんちょう 単調						
い形容詞	ちか 近い(将来)						
名詞／動詞Ⅲ	しょうとつ 衝突(する)						
動詞	おこるⅠ 起こるⅠ	かわるⅠ 代わるⅠ	すすめるⅡ 進めるⅡ				
	[補助動詞]★～続ける						
副詞	ちやうじかん 長時間	★つい	うとうと(する)	★一晩中	ぐっすり		
その他	:ちょっとした (～人)たち ★～間(※時間の意味)						

[基本動詞の用法]

- ・(スピードが)出る (休憩を)とる

[自動詞と他動詞]

「起きるⅡ」／「起こすⅠ」

「起こるⅠ」

- ・人が起きる／を起こす。
- ・事故が起きる、事故が起こる／を起こす。

「代わるⅠ」／「代えるⅡ」

- ・選手が代わる／を代える。
- ・～の代わりに～ → ★会話の文型・表現<2>

「進むⅠ」／「進めるⅡ」

- ・研究が進む／を進める
- ・まっすぐ進む

かんせい 完成(する) か 代える すす 進む

第6課 時(1) 夢の自動運転

■ 単語の意味の確認 (単語を入れなさい。必要なら形を変えなさい。)

【 ちょっとした 起こる 途中で 衝突する ぐっすり 距離 休憩* スピード 】 * 印は既習

- (1) () 寝ていたので、泥棒^{どろぼう}が入ったことに気がつかなかった。
- (2) 雨が降り始めたところに一番事故が () やすい。
- (3) ここからあそこまでの () を測ったら、2.5キロあった。
- (4) アルバイトは5時間ですが、()、30分の () をとります。
- (5) あの夫婦は () ことでいつもけんかしています。
- (6) その車がトラックと () 時にはかなり () が出ていたので大事故になった。

■ 文型・表現

(＊＝初級レベルの文型・表現)

「時」の文型・表現 (1)

→ ★L.16「時」の文型・表現 (2)

(1) ～する／した時・・・ ※辞書形とた形の使い方の違いに注意

1. いつもご飯を^{きのう}食べる時、はしを使う。
昨日もご飯を^{きのう}食べる時、はしを使った。
2. いつもご飯を^{きのう}食べる時、手を洗う。
昨日もご飯を^{きのう}食べる時、手を洗った。
3. いつもご飯を^{きのう}食べた時、歯をみがく。
昨日もご飯を^{きのう}食べた時、歯をみがいた。
4. 明日山田さんに^{あす}会った時に、これを(山田さんに)渡す。
5. 昨日学校に^{きのう}行く時に、(車で)キムさんに会った。

(2) <名詞>+まで・・・ ※

・これから図書館に行って、4時まで勉強します。

(3) <動詞辞書形>+まで・・・

1. 授業が始まるまで、休憩室でお茶を飲んでいました。
2. 雨がやむまで、喫茶店でお茶を飲みながら待ちましょう。

ふう ふ あす きょう けい しつ
夫婦 明日(※「あした」の硬い表現) 休憩室 [表記]『明日』は「あす」と読む場合と「みょうにち」と読む場合がある。 [表記]『昨日』は「きのう」と読む場合と「さくじつ」と読む場合がある。

第6課 時(1) 夢の自動運転

(4) <名詞>+までに・・・ *

- ・今週の金曜日までに宿題を出してください。

(5) <動詞辞書形>+までに・・・

1. 子どもたちが学校から帰るまでに部屋のそうじをしておきます。
2. 帰国するまでにできるだけいろいろなところを旅行したい。
3. 授業が始まるまでに、急いで宿題を済ませた。

(6) ～間(あいだ)・・・

1. 休みの間、ずっと家にいて好きな小説を読んでいた。
2. 私が買い物している間、ここで待っていてください。
3. 母が出張で家にいない間、私がみんなの食事を作った。

(7) ～間(あいだ)に・・・ → ★L16「～うちに」

1. 夏休みの間に、日本の大学についていろいろ調べてみるつもりです。
2. 日本にいる間に、ぜひ一度京都と奈良^{なら}に行ってみたいです。
3. 家族で旅行に行ったらだれもいない間に、泥棒が入ったそうだ。

(8) 「〇〇中(ちゅう)」の単語 * (※動作進行中) → L2関連語「～中(じゅう)」

会議中、営業中、出張中、勉強中、使用中、試験中、食事中、電話中、休憩中

1. 今、試験中ですから教室の中に入ることはできません。
2. お願いですから、食事中に新聞を読まないでください。
3. 店のドアのところに「営業中」の表示が出ていた。

(9) 「〇〇中(ちゅう)に」の単語(※その期間に)

午前中に *、夏休み中に、ゴールデンウィーク中に

- ・夏休み中に一度帰国する予定です。

(10) 「〇〇中(じゅう)に」の単語(※その期間に)

今日^{きょう}中に、今週中に、今月中に、今年^{ことし}中に

1. 今日中にこの仕事を片付けよう。
2. このビルは今年中に完成する予定です。

注)「今週」「今月」は「～ちゅうに」という読み方もある。

(11) 「〇〇中(じゅう)」の単語(※その期間ずっと)

一日中、一晩中、一年中

1. きょうは一日中雨が降っていました。

^す済ませるⅡ(⇔^す済むⅠ) ^{なつやす}夏休み ^{ちゅう}～中に ^{じゅう}ゴールデンウィーク ～中に
^{じゅう}～中(一日中、一年中) [表記]『今日』は「きょう」と読む場合と「こんにち」と読む場合がある。

第6課 時(1) 夢の自動運転

2. 隣の犬が一晩中鳴いて、全然眠れませんでした。
3. この国は一年中暖かくて、生活しやすいです。

(12) 補助動詞 注) 前の動詞には自動詞も他動詞も使う。＜動詞(ます形)＞

1) ～始める

1. 料理の本を見ながら作り始めたけれども、すぐにあきらめてコンビニへ買いに行った。
2. 仕事をしないでぶらぶらしていた友人はこのままでは良くないと考え始めたようだ。
3. パーティーが終わって、お客が少しずつ帰り始めた。

2) ～続ける

1. あの人、もう3時間も電話で話し続けていますよ。
2. あの作家は10年間も同じテーマで書き続けている。

注)「雨」の場合には「～続く」を使う

3. きのう降り始めた雨はまだ降り続けている。

3) ～終わる

1. 2時間かかって、やっと作文を書き終わった。
2. 朝から読み始めて、読み終わったのは夜中だった。
3. 全部洗い終わったら、今度はきれいにふいてください。

4) ～出す

(※「～始める」と違って、予想していなかったことが『急に起こる』の意味が入っている)

(※自分で「～しよう」と思って始める時には普通使わない)

1. 急に雨が降り出した。
2. 私の顔を見て、赤ちゃんが泣き出した。
3. 山田さんはさっきまでベンチで休んでいたけど、急に立って走り出した。

その他の文型・表現

(1) ～ようになっている (※仕組、構造) → 「～ようになる」*

1. ここにお金を入れると、下から商品が出るようになっている。
2. 矢印のとおりに進めば、そこに行けるようになっている。
3. だれかが窓を割って入ると、非常ベルが鳴るようになっている。

鳴くⅠ ～始める コンビニ ぶらぶら(する) テーマ ～終わる 夜中 ふくⅠ
 ～出す ベンチ 割るⅠ(⇔割れるⅡ*) 非常ベル 鳴るⅠ

第6課 時(1) 夢の自動運転

(2) <動詞辞書形／ない形>ことがある → 「<動詞た形>ことがある」*

(※そういうことが今まであったし、これからもあるだろう／※回数は少ない)

1. 田中さんとはたまに飲みに行くことがあります。
2. 私は日本に来てから、夜ときどき眠れないことがあります。
3. たばこの火が原因で山火事になることがあります。

(3) 『つい』

(※無意識にする／してはいけないと思っけていてもそれをしてしまう場合によく使う)

→ ★L.10「思わず」、L.20「うっかり」

1. 甘いものが大好きで、ケーキなどを見るとつい手が伸びる。
2. 腹が立ったので、ついなぐってしまった。

■ 文型・表現練習

(1) <動詞>+まで・・・

1. 子どもたちは公園で_____まで遊んでいた。
2. その犬は主人が「_____」と言うまで_____。

(2) <動詞>+までに・・・

1. 宿題をやって来なかったので、_____までにやってしまおう。
2. A「私が_____までに、必要な書類を_____くださいね」
B「はい、わかりました。やっておきます」

(3) ～間・・・

1. 冬休みの間、_____。
2. 友達は_____間、ずっとお菓子を食べていた。

(4) ～間に・・・

1. ゆうべ_____間に、地震が3回あったそうだが、全然気がつかなかった。
2. 私がちょっとトイレに行っている間に、_____。

第6課 時(1) 夢の自動運転

(5) ～中、～中に

1. きょうは一日中_____。
2. このレポートは_____のに、まだ半分しか終わっていない。
3. 高橋部長は_____中で、出社は来週になる予定です。
4. もし_____たら、あしたしてもいいですよ。

(6) ～始める、～続ける、～終わる

1. 10年くらい前から、都会にカラスが_____。カラスは、飲食店などが出すゴミをえさにしているようだ。
2. 途中で苦しくなったのでやめようと思ったけど、ゴールまで_____。
3. これから作文を書いてもらいます。_____人は帰ってもいいですよ。

(7) ～ようになっている

1. [コーヒーの自動販売機] このボタンを押すと、自動的に紙コップが出て、その後_____。
2. この英語の教科書にはCDがついているので、聞く練習も_____。

(8) ～ことがある

1. 朝はたいていパンを食べますが、_____。
2. しんじゅく 新宿駅のように人が大勢集まるところで待ち合わせをすると、おおぜい _____。
3. 私はたまに_____。

(9) つい

1. ウィンドーショッピングしていて、欲しいものがあるといつ_____。
2. 妹の日記が机の上にあったので、つい_____。

しゅっしや 出社(する) (たいしや ⇔ 退社する) じどうてき 自動的に 待ち合わせ(する)
ウィンドーショッピング(する)

第6課 時(1) 夢の自動運転

■ 作文練習

◇ 学習した文型・表現を使って文章を書いてみましょう。

<トピックの例>

- ・ 『しなければならぬこと』: いつまでに何をしなければならぬか書いてみましょう。(今日/今週/今月中にしなければならぬことがあったらそれも書きましょう。)
- ・ 『日本にいる間に』: 日本にいる間にしたいことについて書いてみましょう。
- ・ 『ついしてしまうこと』: 「してはいけないと思っていてもついしてしまうこと」について書いてみましょう。

■ 関連語の学習 (下線は新出語)

◇ 自動車に關係する単語

- ・ 走る、止まる、止める、曲がる、駐車する、(車庫 = ガレージに)入れる
- ・ 急ブレーキ、ブレーキを踏む/かける、アクセルを踏む、ハンドルを握る/切る、エンジンをはける/止める、エンスト(する)
- ・ スピードが出る(を出す)、スピードが落ちる(を落とす)
- ・ 衝突する、ぶつかる
- ・ スリップ(する)
- ・ (人を)ひく

■ 聴解ミニテスト



◇ 録音をきいて答えを1～4の中から選んでください。

答え 1 2 3 4